

ば中正會の謀議一として交通労働組合に反せざるものなき状態なるより、組合側は疑ひもなく電氣局の使喚せるものと解し、反中正會氣勢は組合員間に横溢するに至れるなり。かくの如くして組合は一方對案修正の要求に就き組合の結束も成りたれば愈々其の實行運動を旺にせんとするに當り、宣言を發するの必要ありとて、四月十七日附を以て左記宣言及決議を發表したり。

宣 言

八時間労働制の獲得は實に吾等が労働條件改善の第一歩なり。而して亦歩合賃銀を撤廢して日給制と爲すは吾等の人格と健康を擁護するに最も緊切なる制度なりとす。現に全國の電車従業員は悉く日給制なるに、獨り全國文華の中心たる東京市電車従業員が不條理なる時間歩合制たるは抑も何事ぞや當局は米國電車従業員の制度を云爲するも、是實に彼等が自己の無見識を曝露するものにあらずして何ぞや。米國なるが故に善惡共に之れを模倣せざる可からざる理何處にありや、當局の愚や及ぶべからず、今や當局の爲す所を見るに、半期手當、退職手當の如きは聊か吾人の要求に庶幾きものあるも労働條件改善の大眼目たる八時間制、日給制に至りては悉く姑息彌縫を事とし、一見甚だ有利なる如く装ふて實は決して之れに伴はず巧みに市民を偽瞞して一方官憲をして盛に抑壓を行はしめ従業員をして止を得ず一時其の運動を中止せざるべからざるに至らしめたりき、而かも此の運動を利用して電

車賃値上の口實と爲す、斯くの如きは實に當局が從來の慣用せる考獮の手段にして而かも彼等は今尙ほ労働者を以て單純容易に乗すべしと爲すの致す所なり。故に吾等は更らに一層の勇氣を鼓舞し團結を鞏固にして飽くまで其の根本改善に向つて邁進せざるべからず。而して吾等は之れを當局に宣言すると同時に又東京市民へも告げざるを得ず。吾等は市民の奴隷にあらず。吾等の生活改造は吾等の絶對權威なり、若し市民にして單に自己利便の爲めに吾等の生活改造を否定せんか、吾等は亦市民とも戦はざるを得ず。市民の中何ぞ斯くの如き無理解の徒のみならんや、吾等は市民が労働運動の前に聰明ならん事を希はざるを得ず。

大正九年四月十七日

決 議

吾人は飽くまでも團結の力に依りて八時間労働制^{八時間労働}及び日給制の獲得を期す

吾等は御用組合中正會の打破を期する爲中正會に對して公私的態度を取り監代を互選せしめんことを期す

吾等中正會なる御用組合を組織して東京市電氣局従業員の生活改善を蹂躪せんと企てたる楠庶務係長を彈劾す